

＜傾向と後期に向けた対策について＞

【豊かな心をもつ子ども】（徳育）

傾向： 学校や学級生活への満足度は高いものの、挨拶・返事の徹底や、周りの人のために進んで働く（係・清掃）姿勢に課題が見られます。

対策： 職員自らが率先して挨拶や返事の手本を示し、児童主体の挨拶運動を充実させます。また、係活動や清掃での頑張りを職員が積極的に認めて声をかけることで、人のために行動する喜びを実感させ、主体的な行動へつなげます。

【進んで挑戦する子ども】【ともに学び合う子ども】（知育）

傾向： ギガタブの活用や「とけなんタイム」への意欲は高い一方、日々の学習への取り組み、読書習慣、相手の話を聞く力や自分の考えを表現する力に課題があります。

対策： タブレットを効果的に活用して学習内容の一層の定着を図っていきます。また、図書室からの情報発信や図書委員会の活動を充実させ、図書室の利用を推進していきます。日常の学習では「相手の方を見て話を聞く」などのルールを徹底し、ペアやグループでの話し合いを多く取り入れて表現する自信を育てます。

【健康でたくましく生きる子ども】（体育）

傾向： 運動や生活習慣はおおむね良好ですが、困難な状況でも物事を最後まであきらめない態度について、課題があります。

対策： 結果の良し悪しだけでなく、そこに至るまでの「途中の頑張りやプロセス」をしっかりと評価し、児童が自信をもって最後まで粘り強く努力する態度を育てていきます。

【開かれた学校づくり】

傾向： いじめや不登校の未然防止・早期対応には高い評価を得ていますが、学校の教育目標や経営方針の伝達方法については改善する余地があります。

対策： ホームページや「すぐーる」に加え、紙媒体での情報発信も見直します。また、学校のいじめ対応などの具体的な取り組みを適宜発信し、さらなる安心感と信頼関係を築いていきます。

【その他】

- ・ギガタブを持ち帰る際は、荷物の量を配慮します。
- ・自然災害における休業は、8月31日に千葉市教育委員会より配信されました「気象警報等発表時の登校について」の内容に基づき、状況を総合的に判断していきます。

他にも多くの貴重なご意見をいただきありがとうございました。今後の学校運営に生かしてまいります。